

Trader's Databank

砂田伊知郎 sunada@bug.co.jp

山一証券、山一情報システム、NY駐在を経て、現在㈱ビー・コー・ジー/プロジェクト推進本部で国際業務・新規事業企画を担当。

NOTE：6月19日より「ナスダック・ジャパン市場」での取引が開始されます。一足先に開設された東京証券取引所の「マザーズ」と同様にベンチャー企業を主対象とする新市場の登場で、未公開ベンチャー企業の上場熱がさらに高まるでしょう。また、両市場で上場予備軍の囲い込みが激しさを増すと思われます。

「マザーズ」が開設された当初、上場直後の株価は高いものの、その後急落するというケースが多く発生したことは記憶に新しいところです。「ナスダック・ジャパン」も新興企業を対象とした市場ですから、値動きの大きい市場になることが予想されるので、投資家はリスクを十分に理解したうえで売買することが肝要です。ナスダックの話題をもう1つ。5月31日より香港証券取引所で、米国ナスダックに上場されている米国企業の株式売買ができるようになりました。取引できる銘柄はまだ7銘柄ですが、世界を結んで24時間いつでも取引できる体制へと一歩進んだこととなります。

ところで、米国ナスダックはアジアにおいて、日本に「ナスダック・ジャパン市場」を開設し、一方で香港証券取引所とも提携しています。では、「ナスダック・ジャパン」のアジアにおける役割はどのようなものになるのでしょうか。果たして、「ナスダック・ジャパン=ナスダック・アジア」という形態になり得るのでしょうか。私は、「もしナスダック・ジャパンが米国ナスダックの日本支店としての機能しか持たないのならばつまらないものになる」と思っています。日米欧3種を結んだグローバル取引などと言われますが、欧州の「ナスダック・ヨーロッパ」と同様、「ナスダック・ジャパン」にはアジアにおける電子取引市場の主要なリーダーとしての活躍を望まざるにはいられません。

(2000年6月16日)

今月の一覧表

日本のオンライントレードを完全チェック

55社

新登場：グローバルネットトレード証券(1社)

掲載 オンライントレード

詳しくは一覧表(372ページ)に

ナスダック・ジャパンの取引がスタート

6月19日よりナスダック・ジャパン市場での取引がスタートする。ナスダック・ジャパン設立の発表が昨年の6月17日だから、1年間という短期間に準備を済ませ、開設までこぎつけたことになる。ナスダック・ジャパン市場は大阪証券取引所(大証)の附属市場として開設される。上記のように短期間での開設も、大証との提携があったからこそ実現したものだ。

ちなみに証券取引所というと政府機関の1つだと思われがちだが、実際は証券会社(政令で定める外国証券会社を含む)によって設立される免許制の組織である。したがって、東京や大阪といった各取引所同士は別組織

であり、かつライバルでもある。

ナスダック・ジャパン市場に設けられる2つの区分を見ていこう。第一は、高成長が期待される企業が上場する「スタンダード」。そして第二に、規模は小さいが、将来の成長が期待される新興企業を対象とする「グロース」である。昨今、起業ブームとなっているネット関連企業の多くは「グロース」に上場するものと思われる。米国ナスダックと対比すると、「スタンダード」が「ナショナルマーケット」に、「グロース」が「スモールキャップ」に相当すると考えればよいだろう。

ナスダック・ジャパン市場の開設に伴って、各オンライントレード会社も上場銘柄の取り扱いを開始する。372ページからの一覧表によると、ナスダック・ジャパン上場銘柄を取り扱う証券会社は11社ある。マザーズ上場銘柄を扱う証券会社が25社なので、マザーズ銘柄

全国の新興企業向け市場

市場名	設置取引所、または運営主体	 Jump
ナスダック・ジャパン	大阪証券取引所	www.nasdaq-japan.com
マザーズ	東京証券取引所	www.tse.or.jp/mothers/
新市場	大阪証券取引所	www.ose.or.jp/main_if.html (大阪証券取引所)
成長企業市場	名古屋証券取引所	www.nse.or.jp/j-home.htm (名古屋証券取引所)
アンビシャス	札幌証券取引所	www.tokeidai.co.jp/sse/ (札幌証券取引所)
Q-Board	福岡証券取引所	www.ado.ne.jp/~fse/q_board/
第2号基準	日本証券業協会	www.jsda.or.jp (日本証券業協会)

を扱う証券会社のほうが14社多いことになり、ナスダック・ジャパンは上場審査が比較

的厳しいため、証券会社としても大きな値動きを心配せずに、オンラインで顧客に取引さ

せることができると言える。今後は取り引きできる証券会社の数が増えると思われる。

新規公開株式が オンラインでも申し込みOKに！

昨今、ネット関連企業やIT関連企業の株式公開のニュースが新聞やテレビで大きく取り上げられるようになった。ヤフーや楽天のように、上場後の株式値上がりによって、創業者や従業員が莫大な利益を手にもすることも珍しくなくなってきている。

では、わいわい一般投資家は未上場の新規公開株を手に入れることはできないのだろうか？ 答えは「できる」だ。しかもインターネットでだ。一部の証券会社では、オンライントレードで、簡単かつ公平に新規公開株を手に入れることができる。

新規公開株式とは？

企業は会社運営のために資金調達を行う必要がある。創業時は親類や知人から出資を募ることも多いが、会社が大きくなってくると、大口の投資家や銀行、ベンチャーキャピタルからの出資を仰ぐというのが一般的だ。企業は出資の見返りに株式を発行する。この段階までは、限られた範囲の人たちによる出資、いわゆる「私募」による資金調達である。

一方、企業が大きくなると、資金調達の額も大きくなるため、広く一般からの資金調達を試みることになる。それで株式未公開企業が取引所へ上場または店頭市場に登録して株式を取引することになる。上場の際に公募増

資（新株を発行すること）などによって売り出される株式を「新規公開株式」と呼ぶ。

ブックビルディング(需要申告)とは

新規公開株式の募集や売り出しは「ブックビルディング」という方法で行われる。ブックビルディングとは、新規公開株の購入者を募集する際、一定の期間を設けて、前もって提示した価格帯などの仮条件をもとに投資家から購入申し込みを受ける方法である。投資家からの需要状況を把握したうえで最終発行条件などを決定するので、より実勢に即した価格が算出される方式と言われている。

ブックビルディングは新規公開株式の公募増資や株式売り出しだけでなく、すでに取引所に上場、もしくは店頭市場に登録されている会社の公募増資や株式売り出しの際にも利用されている。

新規公開株式の申し込み手順

現在、オンライントレードで新規公開株式の申し込みができるのは、日興ビーンズ証券、E*トレード証券、今川三澤屋証券、HIS協立証券など8社である（一覧表参照）。

下の図は新規公開株式の申し込み手順を表したものである。投資家は、まずホームペー

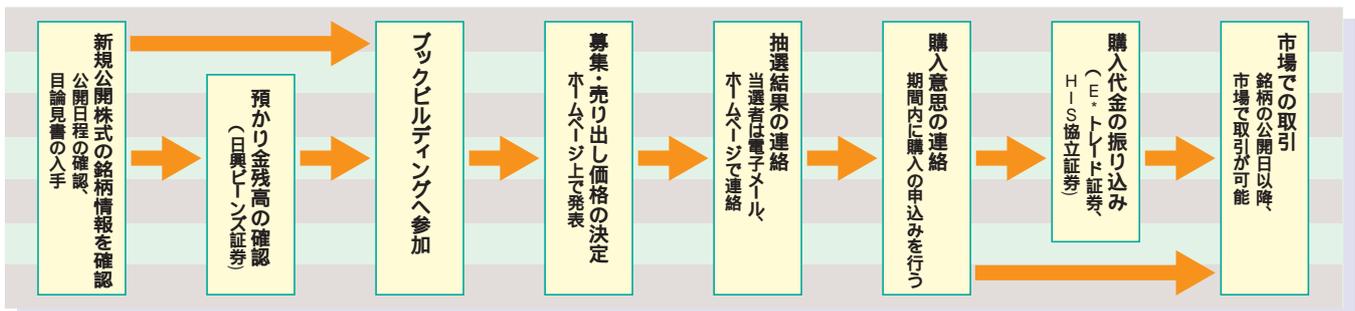
ジ上で新規に公開する銘柄の企業情報や公開までの詳細日程の確認、目論見書の手入を行う。その後、期間中にブックビルディングの申し込みを行う。締め切り後、売り出し価格が決定される。売り出し価格以上で申し込んだ顧客は購入する権利を得られるが、もし該当する顧客の合計株式数が証券会社の割り当てを超えた場合は、証券会社による抽選のうえに当選者が決定する仕組みだ。

当選者への連絡は、HIS協立証券の場合は電子メールで、日興ビーンズ証券とE*トレード証券は、ホームページ上で確認することとなる。証券会社により異なる点だが、手続き上、日興ビーンズ証券はブックビルディングを行う前に需要申告に相当する金額以上の預かり金残高が口座に必要な。また、ブックビルディング申し込み後、需要申告相当額の預かり金は他の売買に利用できなくなるので注意したい。また、HIS協立証券とE*トレード証券は、実際の購入決定後に振り込みをすることになるが、両社とも当選連絡の翌日までに代金を振り込まなくてはならない。

新規公開株を扱う会社は増える

「ナスダック・ジャパン」や「マザーズ」に代表されるように、ベンチャー企業が上場しやすい株式市場が整備されてきたことによって未公開企業の株式公開は今後も増加すると思われる。まだオンライントレードで新規公開株式を扱う証券会社は少ないが、これから増加してゆくものと思われる。

新規公開株式の申し込み手順



オンライントレード取扱商品 & サービス一覧表①

証券会社	Jump	オンライントレード口座開設数	バックボーン		セキュリティ対応 (*1)	可能時間 (2)		取扱商品																	情報提供			
			接続速度 (bps x 本数)	接続先		平日	土日・祝日	日本株	店頭株	マザーズ	ナスダック (日本)	ミニ株	外国株	信用取引	オプション	転換社債	中国ファンド	公社債投信	MRF	円MMF	USMMF	投信扱本数	新規公開株の募集・売出 (3)	リアルタイム人株価	チャート	取引履歴照会	利用外部情報ベンダー	インターネット取引口座を各店口座の分離 (4)
藍澤証券	www.aizawa.co.jp	4500 (5/31)	非公開	非公開	SSL40	B	B														0				GCオプティキャスト	A		
アーク証券	www.ark-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	電子認証	B	A														0				Quick-IS Web	A		
安藤証券	www.ando-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	B	B														0				GCオプティキャスト	A		
イー・ウイング証券	www.ewing.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	B	B														130	対応予定			Quick社	C		
E*トレード証券	www.etrade.ne.jp	9万 (5/31)	非公開	非公開	SSL128	A	B														327				(*9)	C		
泉証券	www.izumi-sec.co.jp/	非公開	1.5M x 2	NRネットワークコミュニケーションズ	SSL40	B	A					6月末より対応									6月末より対応	7			Quick社	A		
今川三澤屋証券	imagawa.webbroker.ne.jp	5万2807 (5/31)	1.5M x 2	Jens	SSL40 電子認証	B	B			対応予定	対応予定		6月末より対応	(未開株)							30				大和総研、時事通信社、日経テレコン21	A		
今村証券	www.imamura.co.jp	60 (5/31)	128k x 1	日本海ネット	SSL40	B	B														0				Quick-IS Web	A		
岩井証券	www.iwaisec.co.jp	約1万800 (5/31)	4M x 2	AT&T	SSL40	B	B														90				Quick-IS Web	A		
ウィット・キャピタル証券	www.witcapital.co.jp/	非公開	100M x 2	IJ	SSL128	D	C														0				時事通信社、テクノバートン、東洋経済新報社、東証	C		
ウツミ屋証券	www.utsumiya.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	B	B						開始予定								10				大和総研、Quick-IS Web	A		
エース証券	www.ace-sec.co.jp	非公開	1.5M x 1	非公開	SSL40	B	B														11					A		
エイチ・アイ・エス協立証券	www.his-kyoritsu.co.jp	非公開	1.5M x 2	大和総研新システム	SSL40	B	B														9				Quick社	A		
岡三証券	www.okasan.co.jp	2927 (5月末)	1.5M x 2	Infoweb	SSL40 + SECE	F										解約のみ					17				東証、東洋経済新報社	B		
オリックス証券	www.orix-sec.co.jp	2万455 (5/31)	非公開	非公開	SSL40	B	B					未定									0	未定			東京証券取引所	A		
勸角証券	www.kankaku.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	F															0				日本証券業協会、Yahoo、モーニングスター	B		
グローバルネットトレード証券	www.globalnettrade.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	A (行宛)	A (行宛)														未定	未定			ファーストコール	C		
国際証券	www.kokusai.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	F															0				時事通信社	A		
コスモ証券	www.cosmo-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	F															31			対応予定		B		
さくらフレンド証券	www.sakura-friend.com	非公開	非公開	非公開	SSL128	F															0	検討中			Quick-IS Web	A		
ジェット証券	www.jetsnet.co.jp	300 (5/8)	1.5M x 1	DION	SSL40	M	L					6月末より対応	検討中								0				Quick社	C		
シュワブ東京海上証券	www.schwabtokiomarine.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL128	A	B			(16)	(16)			(未開株)							4				Quote.com、ロイター社、S&P	B		
新光証券	www.shinko-sec.co.jp/	非公開	非公開	非公開	SSL40 + SECE	F															26				各取引所、日本証券業協会、東洋経済新報社	B		
スターフューチャーズ証券	www.mesh.ne.jp/itc/	非公開	非公開	非公開	SSL40	B	A														0				時事通信社	B		
セゾン証券	www.saisonet.co.jp	約7千 (5/31)	非公開	非公開	SSL40	B	B					(一部)									2				Quick社、FISCO社、東洋経済新報社	C		
センチュリー証券	www.centurysec.co.jp	非公開	非公開	不明	SSL40	K	K														0				大和総研	A		
大和証券	www.daiwa.co.jp	20万9164 (5/31)	45M x 2	非公開	SSL128	I	E														22				時事通信社、ロイター、大和総研	B		
DLJディレクトSFG証券	www.dljdirect-sfg.co.jp	5万6995 (5/31)	100M x 2	IJ	SSL40	B	B					(未開株)	(7)								37				(10)	C		
千代田証券	www.chiyoda-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	B	B														0					A		
つばさ証券	www.tsubasa-sec.co.jp	非公開	非公開	非公開	SSL40	H	H														0				Quick社	A		

取引・手数料(円)など														利用環境											
最寄りの店頭で可能	電話で可能	電子メールで可能	売買手数料(成り行き)				売買手数料(指値)				手数料割引引きプランの有無	銀行口座自動引き落とし	決済金額の	銀行口座即時引落とし	郵便局ATMからの入金	郵便局「はるる」からの振替	オンラインサービス利用料(年)	口座管理料/保護預り料(年)	情報サービス料(年)	携帯電話				その他、利用可能端末	
			最低手数料	約定代金50万円	約定代金100万円	約定代金300万円	最低手数料	約定代金50万円	約定代金100万円	約定代金300万円										利用可能な種類(5)	預かり資産照会	株式注文	時価情報照会		市況ニュースサービス
			1,750	2,875	5,750	14,125	1,750	2,875	5,750	14,125							無料	無料	無料						ザウルス、Windows CE
			2,500	4,312	8,512	20,812	2,500	4,312	8,512	20,812							無料	無料	サービス料を含む						
			1,800	1,800	1,800	1,800(9月まで)	2,500	2,500	2,500	2,500(9月まで)	(キャンペーン中)				検討中	9月末まで無料	無料	サービス料を含む	検討中						
			2,000	2,000	2,500	7,500	2,000	2,000	2,500	7,500							無料	無料	無料				9/1開始予定		
			2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000							無料	無料	無料						
			500	1,000	2,000	6,000	500	1,000	2,000	6,000							無料	無料	無料(キャンペーン中)						
	(14)	(14)	(14)	2,000	2,000	4,000	12,000	2,000	2,000	4,000	12,000						無料	2,100円/年 5,040円/3年	無料						Linux
			2,500	5,750	11,500	29,500	2,500	5,750	11,500	29,500							無料	3,150円	無料	i					ウェブTV
			1,000	1,000	1,800	5,400	1,000	1,000	1,800	5,400							無料	無料(*19)	無料	i					Windows CE, ザウルス
		(14)	(14)	2,500	2,500	3,000	9,000	2,500	2,500	3,000	9,000						無料	無料	無料						
			1,500	1,500	2,000	6,000	2,000	2,000	2,500	6,500				(住友銀行)			無料	無料	6月まで無料	i		対応予定			(*24)
			1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500							無料	無料	31,500円/年	i	対応予定	対応予定	対応予定		ウェブTV
			1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000						12,600円(税込)	無料	無料							
			2,500	5,000	9,200	22,800	2,500	5,000	9,200	22,800							無料	3,150円(*20)	無料	i					Dreamcast
			1,500	4,087	8,175	20,175	1,500	4,087	8,175	20,175							無料	無料	無料						
	(14)	(外銀のみ)	(外銀のみ)	2,500	2,875	5,750	14,750	2,500	2,875	5,750	14,750	検討中					無料	無料	無料						
			3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000							(*17)	無料	無料	i, e					ザウルス、Windows CE
		(14)	(14)	1,000	1,000	1,000	2,150	1,500	1,500	1,500	2,650	ポイント制		(富士銀行)			無料	9月末まで無料	無料	7月中開始予定					
			2,000	2,000	2,000	3,000	2,000	2,000	2,000	3,000							無料(キャンペーン中)	無料	無料(キャンペーン中)	i	対応予定				
			2,000	4,600	9,200	23,600	2,000	4,600	9,200	23,600	検討中						無料	無料	無料(*21)						
	(14)		(14)	2,000	2,000	3,000	9,000	2,000	2,000	3,000	9,000						無料	無料	無料						Unix
			1,800	4,037	8,075	20,045	1,800	4,037	8,075	20,045							無料	無料	無料	i					
		(14)	(14)	1,905	1,905	1,905	3,000	1,905	1,905	1,905	3,000						無料	無料	リアルタイム株価のみ12,000円/年						
	(14)		2,000	2,875	5,750	14,450	2,000	2,875	5,750	14,450							無料	無料	9月末まで無料						
		(15)	(15)	1,500	1,500	1,500	4,500	1,500	1,500	1,500	4,500						無料	無料	口座開設後半年間無料	9月開始予定	9月開始予定	9月開始予定	9月開始予定		

きり方式で負担。(*20) 保管振替機構にすべて預託している場合は半額。(*21) 当初3か月無料(預り資産、売買状況により考慮) (*22) 情報のみ利用可。(*23) ザウルス、わくわくステーションTV。(*24) ザウルス、ウィンドウズCE、ウェブTV。

日興ビーンズ証券は預かり資産が1億円以上ある場合の手数料。

オンラインバンキングサービス一覧表 (都市銀行、外資系銀行)

6月10日現在。

銀行	残高照会	取引履歴照会						振込・振替			海外送金	郵便局貯金口座への振込	振込入欄への文言・数字の入力	振込手数料 (円。税込み)						契約料	利用手数料 (円)	セキュリティ対応								
		普通預金	貯蓄預金	当座預金	定期預金	外貨預金	カードローン	投資信託	普通預金	貯蓄預金				当座預金	定期預金	外貨預金	カードローン	投資信託	登録先指定				都度指定	期日指定入力可能日	同支店			他行間		
																									3万円未満	3万円以上	3万円未満	3万円以上	3万円未満	3万円以上
あさひ銀行 www.asahibank.co.jp	PC				9月対応	9月対応	3か月	3か月	3か月	12月対応	9月対応			5日前	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年6月まで無料	SSL128				
	モバイル				12月対応	-	10明細	10明細	10明細	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	2001年6月まで無料	-			
さくら銀行 www.sakura.co.jp/bank/	PC						直近5件	-	直近5件	-	-	-	-	7営業日前	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	振込一件につき105円・照会のみは無料(*1)	SSL40				
	モバイル						直近5件	-	直近5件	-	-	-	-	7営業日前	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	振込一件につき105円・照会のみは無料(*1)	-				
三和銀行 www.sanwabank.co.jp	PC						最長2か月	最長2か月	-	最長6か月	最長2か月	-	-	-	-	-	-	0	0	105 族は無料 (本人・家)	210 族は無料 (本人・家)	210	315	無料	315円/月(*2)	SSL128				
	モバイル						最長2か月	最長2か月	最長2か月	-	-	最長2か月	-	-	-	-	-	-	0	0	105	210	210	315	無料	315円/月(*2)	-			
住友銀行 www.sumitobank.co.jp	PC						前月	前月	前月	-	前月	-	-	1週間前	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	SSL128 + 電子認証				
	モバイル						前月	前月	前月	-	前月	-	-	-	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	-				
第一勧業銀行(*3) www.dkb.co.jp	PC													未定	-	-	-	0	0	105	210	210	420	未定	1,575円/年(*4)	SSL128				
	モバイル						3か月	3か月	-	-	-	-	-	未定	-	-	-	0	0	105	210	210	420	未定	1,575円/年(*4)	-				
大和銀行 www.daiwabank.co.jp	PC						10営業日	10営業日	10営業日	-	10営業日	-	-	7営業日前	-	-	-	0	105	210	210	420	無料	315円/月(*4)	電子認証					
	モバイル						10営業日	10営業日	10営業日	-	10営業日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無料	315円/月(*4)	-				
東海銀行 www.csweb.co.jp/TBK/	PC						3か月	3か月	3か月	-	-	-	-	振込・振替は5営業日前 (振替は不可)	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	SSL128				
	モバイル						3か月	3か月	3か月	-	-	-	-	振替は不可	-	-	-	0	0	105	210	210	420	無料	無料	-				
東京三菱銀行 www.btm.co.jp	PC						最長2か月	最長2か月	-	-	-	最長2か月	-	-	-	-	-	0	0	105	210	210	367	無料	9月利用分まで無料	SSL128				
	モバイル						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	105	210	210	367	無料	9月利用分まで無料	-				
富士銀行 www.fujibank.co.jp	PC						直近10件	直近10件	直近10件	-	-	-	-	-	-	-	-	105	210	105	210	210	367	無料	105円/月(振込・振替をした月のみ)	SSL128				
	モバイル						直近10件	直近10件	-	直近10件	-	-	-	-	-	-	-	105	210	105	210	210	367	無料	無料	-				
シティバンク www.citibank.co.jp	PC						半月	-	半月	半月	半月	半月	-	-	-	-	-	無料	無料	無料	無料	190	190	無料	無料	SSL128				
	モバイル						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	無料	無料	-				

【マークについて】
 インターネットバンキング、 モバイル、 EZアクセスEZ-web

(*1) インターネット、もしくはモバイルの片方を申し込みは両方とも利用可能。(*2) テレホンバンキング手数料として徴収。
 (*3) 2000年6月26日より開始予定。(*4) インターネットとモバイルの両方を利用したときの手数料。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp